



理社探検隊

4年生の理科・社会セット

<標準対象学年> 小学4年前期～小学4年後期
(週1日・理科+社会 同日セット・通年講座)

- *入試に必要な理科実験・理科工作・自然観察。
- *クエスト＝博物館探検・理科ゲーム・社会科ゲーム
- *DVD記録映像などを用いた実習。

理科探検隊

小さな科学者の養成

毎回オリジナル教材を使用し、報告書も郵送いたします。

<代表的な履修項目>

化学・物理・生物・地学・医学部入試への基礎知識

<概要>

小学4年を対象としたこの講座は、小学5年より学習していく理科における様々な分野に関する初歩的な知識を、実験や観察、実体験を通して身につけていきます。

また、ティープロの理科では、これまで中学校以降の「科学」との間にあった無用な壁を取り払い、例えば水酸化ナトリウムを「水ナ」などと表記するのではなく、元素記号を用い「NaOH」と表記するなど、その意味も含めて本格的な科学を早い段階から導入していきます。その内容は具体的には次のようなものを予定しております。

<理科探検隊で扱う主な授業内容>

- *化学…原子と分子のしくみ・元素記号・化学反応・酸とアルカリ
- *物理…重力・熱・エネルギー・モーメント・直流電流
- *生物…さまざまな植物・動物とそれらの分類・人体
- *地学…天文学入門・岩石
- *医学の基礎…(微生物・ウイルスとは? 人体のしくみ)
- *探検(クエスト)…国立科学博物館。科学技術館など



社会科探検隊

社会科が大好きになる講座

～最新の入試レベルに対応できる社会科学習能力の養成

<代表的な履修項目>

社会科の勉強方法を身につけること。
いろいろな地図が正しく読めて、使えるように
日本の都道府県や地形を頭脳にインプットする
いろいろな統計資料の特徴を学ぶ。
日本の歴史の流れをつかむ。



<概要>

全てのこどもたちには、生まれながらにして「好奇心」が備わっています。そして社会科という科目は本来この好奇心を一番満たしてくれる科目であるはずですが。しかし…残念ながら受験生たちの中には最後まで社会科が苦手であったり中には正しい勉強の方法が身につかなかった生徒も少なくありません。

大切なことはこのような子どもたちに本来備わっているはずの好奇心を、“もっと知りたい”“調べたい”という探究心へと早い段階でつなげることだと私たちは考えています。そして、好奇心と探究心に支えられた、「自ら考え、調べる力」を身につけることが、本当の意味での「知性」を育むことに発展するのだと思います。社会科が大好きになるために…この講座の全編に流れるテーマがこれです。

<社会科探検隊で扱う授業内容>

中学入試の社会科は、「地理」・「歴史」・「公民」・「時事問題」の4つの範囲から構成されています。

しかし、これらを学ぶ上での本当の基礎は、正しい勉強の方法を身につけることにあります。その第一歩は「地理」の学習に始まります。

***地理**…地図帳の使って情報を得る。都道府県の形をパズルで覚える。

***歴史**…日本史を地図上で見ていく。

***探検 (クエスト)**…東京逡信博物館。江戸東京博物館など。

***時事**…期末にその年の話題をクイズでふりかえる。

*以上は授業の一部です。(順不動)なお、タイトル、内容は変更される場合があります。